

2021年度委員会

会場とインターネット合同で開催され、
月輪満子委員長が再任 2021年7月29日



いいんかい あいさつ がいちょう
委員会で挨拶をされるサチカ会長

昨年2月より世界中に猛威をふるい続けている
新型コロナウイルス感染拡大の影響によって大谷
婦人会の行事も中止・延期と様変わりしてきてお
ります。通信『すみれ』の発行も1年ぶりとなりま
したが、その間皆様方も聞法の間を保つことにご
苦労されてきたこととお察しいたします。京都市
にまん延防止が施行される直前、委員会を開催い
たしました。勿論webで参加という方もありましたが、
久しぶりにお顔を会わせて行うことが如何に
大切であるかを痛感いたしました。おかげさまで
提出議案全てにおいてご承認頂きましたことをご
報告申し上げます。

今回は委員改選にあたり、各ブロック新委員の
中から正副委員長、常任委員5名が選出されま
した。私は2023年4月の「真宗大谷派大谷

婦人会宗祖親鸞聖人御誕生850年、立教開宗
800年慶讃法要」厳修に向けて、道半ばであり、
引き続き委員長として務めてまいりたく立候補い
たし、ご選出いただきました。今まで引き継がれ
てきた歴史ある大谷婦人会の願いを次世代につ
なげる為、精一杯務めさせていただき所存でござ
います。どうぞよろしく願いいたします。本年も
慶讃法要のテーマ「南無阿弥陀仏、人と生まれた
意味をたずねていこう」を掲げ、大谷婦人会のス
ローガン「聞法一路」サブテーマ「とどけようナン
マンダブ」をあらためて深く心に受けて邁進しま
いります。新型コロナウイルス感染症の1日も早
い収束を願い、晴れて皆様一同に親鸞聖人御真影
の御前にお顔を会わせられることを心より念じ申
上げております。(委員長 月輪 満子)

訃報

真宗大谷派大谷婦人会顧問であられ
る、但馬弘宗務総長(享年62歳)が、
2021年9月23日にご逝去されました。
但馬弘宗務総長には2016年12月に真
宗大谷派宗務総長に就任されてから4
年9か月、顧問として大谷婦人会の活
動にご尽力いただきました。
ここに謹んで多大なる感謝と哀悼の意
を表します。



2021年4月16日の「慶讃
法要お待ち受け全国大会で
挨拶をされる但馬総長

お知らせ



2021年10月15日、金沢教区第
11組光専寺住職木越渉氏が宗務
総長に就任されました。また、大谷
婦人会の顧問にも就任されました
ことをご報告いたします。

2020年度「第4回すみれ会」～しんらん交流館よりZOOM配信～

3月12日、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、初の試みでZOOM(WEB)による「すみれ会」を開催いたしました。例年は1日研修ですが、今回は午後1時から4時までの3時間で、内容を変更して行いました。

全国から22名の参加者は、ご講師に平原晃宗氏(大谷中・高等学校、京都光華高等学校宗教科講師、同朋会館教導)をお迎えし、講題「至徳の風静かに衆禍の波転ず」と「コロナ禍」に関する講義を聴聞し、その後、4班に分かれ座談会を行いました。先生には事前に講義内容と座談会の課題を、参加者にはプロフィールなどいただき、それらの書かれた資料を発送し、手元にある状態で進行いたしました。今回は、皆様のご協力があり、短い時間ではありましたが、充実した研修会がスムーズに執り行うことができましたこと、感謝いたします。

今後、この経験を活かし、次世代にお念仏の心を届ける「すみれ会」を考えてまいります。

参加者の感想

WEBの開催に不安だったが、思った以上にスムーズにできて感服した。対面での会が待ち遠しい。

すみれ会の趣旨とは？いろいろな人の意見が聞けて参考になった。

地域や立場の異なる方々のおはなしが聞けてよかった

コロナ禍が落ち着いた後も、このようなオンライン研修の場を設けていただくと、とても参加しやすい。

在宅で遠方の方々と座談交流が持てたこと、コロナ禍で得た良い経験となった。

※「すみれ会」とは次世代を担う会員のための研修会です。

「今さら聞けないQ&A」発刊

2020年度は、大谷婦人会の多くの事業が中止になる現状を踏まえ、問法の場を開けない事態の対応を検討してまいりました。そこで、70年来読み継がれ親しまれている『花すみれ』のQ&Aの中から、どの世代にも共感できる質問を選び冊子にまとめ、会員の皆様に配布させていただきました。



大谷婦人会は被災地の支援をしています。引き続き義援金のご協力をお願いいたします。

※郵便局 振替口座 真宗大谷派大谷婦人会災害義援金 口座 00950-3-209979

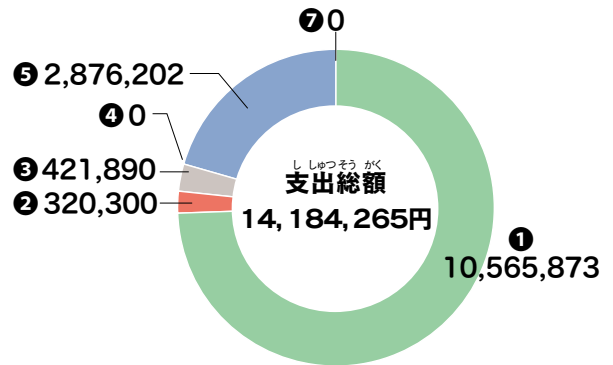
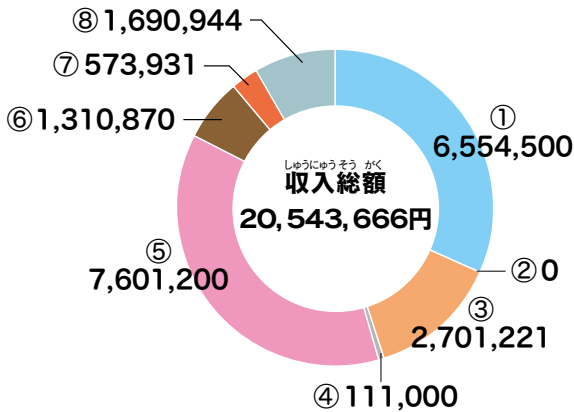
大谷婦人会2021年度委員会報告

真宗大谷派大谷婦人会2021年度委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場(しらん交流館大谷ホール)への参加とZOOM(WEB)を利用しての参加にての、ハイブリッド型で開催されました。(2021年7月29日)

今回の委員会では、真宗大谷派大谷婦人会2020年度間法研修事業報告・収支決算書、2021年度間法研修事業計画(案)・収支予算(案)、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業総計画変更(案)の審議とともに委員の改選期にあたることから正副委員長、常任委員の選出がなされました。加えて、真宗大谷派大谷婦人会業務における旅費及び宿泊補助に関する規程の一部改正についての議案審議がなされ全件可決されました。

2020年度決算

自2020年7月1日～至2021年6月30日



収入の部

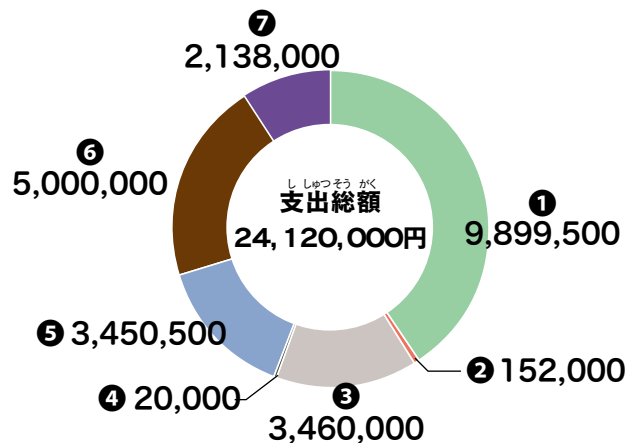
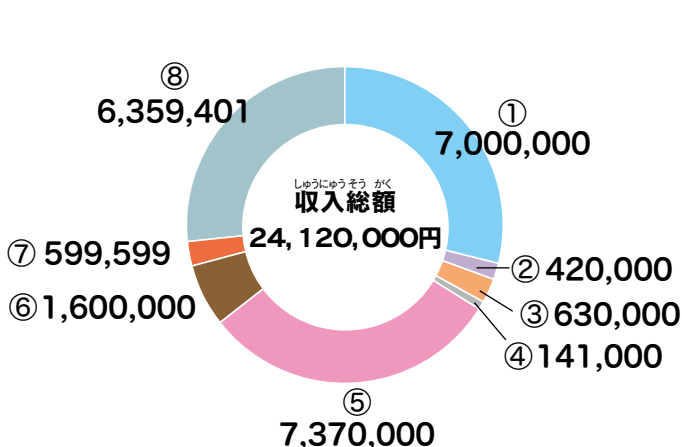
- ① 年会費：会員一人700円
- ② 冥加金：地区間法会、文化交流会等の参加費
- ③ 懇志金：有功章懇志、諸懇志、永代懇志
- ④ 記章礼金：会員略肩衣・念珠・バッグ、記章
- ⑤ 花すみれ購読料：『花すみれ』の購読料
- ⑥ 教化誌購読料：『やさしい法話シリーズ』の購読料
- ⑦ 雑収入：発送費、預金利息、グッズ販売、『花すみれ』広告料等
- ⑧ 繰越金

支出の部

- ① 法要・教化・文書伝道費：地区間法会、交流会、支部巡回講師派遣、定例法話、荘厳費、ブロック別支部長会、すみれ会、『花すみれ』、『やさしい法話シリーズ』、『通信すみれ』等に係る経費
- ② 奨励費：支部の設立や活動への助成金、会員略肩衣、念珠、バッグの調製等に係る経費
- ③ 会議費：委員会、協議会、常任委員会等に係る経費
- ④ 人件費：アルバイトに係る経費
- ⑤ 諸費：保険料、事務通信費、慶弔費、公租公課、業務委託等に係る経費
- ⑥ 回付金：特別事業積立金へ回付
- ⑦ 予備費

2021年度予算

自2021年7月1日～至2022年6月30日



真宗大谷派 大谷婦人会宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業

「聞法一路」の願いを会員相互が確認し、南無阿弥陀仏によってつながっている「根源的連帯」に回帰する歩みを次世代に間違いなく引き継いでいくため、慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」を掲げて、慶讃事業を推進します。

2020年12月 真宗大谷派大谷婦人会宗祖親鸞聖人御誕生850年立教開宗800年慶讃法要協力金勸募の願いをいたしました。
 すでにお納めいただきました支部に対しましては、先ずもって篤く御礼申し上げます。

事業報告

「慶讃法要お待ち受け全国大会」

2021年4月16日(金) しんらん交流館

会長就退任セレモニー・創立130周年

記念法話 藤原正寿氏
 (大谷大学准教授/金沢教区 第3下組 浄秀寺住職)

創立130年を数え、24年間会長としてお勤めいただいた大谷妙子前会長のご退任と、大谷サチカ会長のご就任という大きな節目の全国大会をインターネットライブ配信にて開催いたしました。



※当日の映像記録 DVD を各支部へ贈呈しました。

事業計画

「慶讃法要お待ち受け全国大会 in 北陸」 2022年4月19日(火)

会場：真宗大谷派金沢別院 本堂

講師：木越 渉氏

(真宗大谷派宗務総長・真宗大谷派大谷婦人会顧問)

募集人数：200人(会場への募集人数)

※当日、インターネットライブ配信を予定しています。

2023年慶讃法要に、全国各支部・各会員のつながりの輪を広げることを視野に入れ、慶讃法要お待ち受け全国大会として地方都市金沢にて開催します。

早くみんなに会いたいです



「慶讃法要お待ち受け全国大会 in 北陸」第1回実行委員会開催! (10/1)

能登、金沢、小松、大聖寺、高岡の各教区から計13名の実行委員が金沢教務所において、事務局とWEB機能を用いて開催されました。現在の新型コロナウイルス感染拡大の状況において、いかにして大会開催に向けて準備していけば良いのかが話し合われました。人数制限による法要・記念大会の日程や会場の懸案。また、インターネットライブ配信の可否など様々な問題が検討されましたが、感染の収束が見えないなかでの計画の難しさを痛感させられました。

しかし、「in北陸」を心待ちにしている下さる会員の皆さまのために、多くの制限や変更は考えなければなりません。感染状況をみながら対策、準備をしてお迎えることができればとの願いを持っております。今後、推進委員会・常任委員会での十分な話し合いの中、決定されることとなります。

「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要厳修」

2023年4月9日(日)

会場：真宗本廟 御影堂

講師：池田 勇諦氏

(真宗大谷派董理院院長
 真宗大谷派講師・同朋大学名誉教授
 三重教区 桑名組 西恩寺前住職)

全国から会員の皆様に上山いただき、法要をお勤めしたく思っております。お子さんから大人まで、世代を超えて「仏の子」として名告りをあげる帰敬式受式を奨励します。会員の皆様の交流・活動の紹介としての催事も行いたいと考えています。詳細は随時お知らせします。

～参加者の声～

参加したくても、いろいろな問題で足を運ぶことができない会員の方も多く、コロナとは関係なくライブ配信をしてほしいです

全国大会に参加させていただいていた時にタイムスリップしたかのようで、楽しくて2時間がアツという間に経っていました。

ユーチューブをダウンロードして、婦人会の例会の時に皆さんで観たいと思います。

サチカ会長のご挨拶を聞き、真宗の教えは時と場合を超えて世界に通じる教えだということに、感激のあまり胸が熱くなりました。

ライブ配信により最初から最後まで感激のあまりドキドキ、ワクワクしながら拝聴しました。ほんとうすばらしい全国大会でした。

ご法話をこの一年でお聞きすることが叶わなかったコロナ禍の生活でしたが、ほっこりした時間をいただきました。

会長退任記念 大谷妙子前会長 御染筆集 発刊

この御染筆集は、真宗大谷派大谷婦人会 宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃事業として、24年間の長きにわたり大谷婦人会の会長をお務めくださった大谷妙子前会長のご退任を記念して、前会長が2002年から2020年まで『花すみれ』にご染筆された法語の中から20筆を選び冊子化し、会員の皆様に配布させていただきます。



新型コロナウイルス感染拡大の今後の状況を見定め、必要に応じて計画内容を見直すことも視野に入れて進めていきます。

「ブロック別支部長会」の開催

今年度はWEBを利用して開催いたします。

協議内容

1. 真宗大谷派大谷婦人会 2021 年度委員会報告について
2. 真宗大谷派大谷婦人会「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要」及び慶讃事業について

ブロック別の日程

ブロック	開催日
東日本(北海道連合)	9月27日(月)
東日本	未定(文書会議)
北陸北部	10月22日(金)
北陸南部	9月14日(火)
東海	10月26日(火)
西日本	10月7日(木)

第4期 2021年度委員



委員長
つかわ みつこ
月輪 満子
(北陸南部ブロック)



副委員長
ほんだ やすよ
本多 恭代
(東海ブロック)



常任委員
たけうち りょうこ
竹内 亮子
(東日本ブロック)



常任委員
たつしま なおこ
立島 直子
(北陸北部ブロック)



常任委員
いいがい ひさよ
飯貝 壽代
(北陸南部ブロック)



常任委員
さとう よねこ
佐藤 よね子
(東海ブロック)



常任委員
こんどう ゆみこ
近藤 由美子
(西日本ブロック)

委員(ブロック)

堂垣内 信子 (東日本)

藤原 訟姫 恵 (東日本)

小川 和子 (東日本)

住川 育子 (北陸北部)

橘 弘子 (北陸北部)

亀 渕 恵 理 (北陸北部)

石 井 澄 江 (北陸南部)

照 岡 高 嶺 (北陸南部)

廣 島 朋 子 (北陸南部)

新 谷 久 美 子 (北陸南部)

滋野 井 京 子 (北陸南部)

古 瀬 か よ 子 (東海)

石 神 秀 子 (東海)

泉 攝 子 (東海)

大 矢 泰 子 (東海)

椋 田 美 貴 (西日本)

浅 井 温 子 (西日本)

村 上 奈 津 子 (西日本)

北 井 とも 子 (西日本)

後 藤 園 子 (西日本)

編集後記

但馬総長には、いつも大谷婦人会を良くご理解の上、温かいお言葉でご挨拶をいただいております。宗派の為、ご尽力賜りましたお心をしっかりと受け止め、我々も微力ながら法義相続に邁進する事をお誓い申し上げます。

(委員長 月輪 満子)

本年度より編集委員になり、初めての編集会議はインターネット上での参加となりました。パソコンの画面を通しての会議は、相手の言葉が終わったことを確かめる間が必要になり、対面よりも時間がかかります。編集作業を通して、お互いの呼吸を合わせることの大切さと、離れていても協力してひとつのことを成し遂げていくところにはよろこびがあることを感じました。

(編集委員 立島 直子)

私たちの宗旨

【宗旨】浄土真宗【本尊】阿彌陀如来【正依の經典】・仏説無量寿經(大經)・仏説觀無量壽經(觀經)・仏説阿彌陀經(小經)
 【宗祖】親鸞聖人【宗祖の主著】顯浄土真実教行証文類(教行信証)【宗派名】真宗大谷派【本山】真宗本廟(東本願寺)
 【所在地】京都市下京区丸鳥通七条上る常葉町七五四番地